

2026年度入学者選抜 実績

		国際経営学部	教育学部	備考
学校推薦型選抜（指定校型）	出願時期	Ⅰ期：11月上旬 Ⅱ期：11月下旬～12月上旬 Ⅲ期：2月下旬～3月上旬		・調査書と面接の内容を総合的に審査し、基礎学力チェックテストの得点を参考に可否を判定 ＜重視する学力の3要素＞ 調査書・・主体性、協働力 面接・・主体性、表現力、協働力 基礎学力チェックテスト・・知識、思考力、判断力
	合格発表	試験実施後10日程度		
	可否判定の方法など	調査書（60%）、面接（40%） 基礎学力チェックテスト（参考程度）		
学校推薦型選抜（併設校型）	出願時期	Ⅰ期：11月上旬 Ⅱ期：11月下旬～12月上旬 Ⅲ期：2月下旬～3月上旬		・調査書と面接の内容を総合的に審査し、基礎学力チェックテストの得点を参考に可否を判定 ＜重視する学力の3要素＞ 調査書・・主体性、協働力 面接・・主体性、表現力、協働力 基礎学力チェックテスト・・知識、思考力、判断力
	合格発表	試験実施後10日程度		
	可否判定の方法など	調査書（60%）、面接（40%） 基礎学力チェックテスト（参考程度）		
学校推薦型選抜（公募型）	出願時期	11月下旬～12月上旬		・調査書と小論文、面接の内容を総合的に審査し、可否を判定 ＜重視する学力の3要素＞ 調査書・・主体性、協働力 小論文・・知識、思考力、表現力 面接・・主体性、表現力、協働力
	合格発表	12月下旬		
	可否判定の方法など	調査書（10%）、小論文（50%）、面接（40%）		
総合型選抜	出願時期	Ⅰ期：9月上旬 Ⅱ期：9月中旬～下旬 Ⅲ期：11月上旬 Ⅳ期：11月下旬～12月上旬 Ⅴ期：1月上旬 Ⅵ期：2月下旬		選考は調査書とプレゼンテーション、面接の内容を総合的に審査し、可否を判定 ＜重視する学力の3要素＞ 調査書・・主体性、協働力 面接・・主体性、表現力、協働力 プレゼンテーション・・技能、表現力 基礎学力チェックテスト・・知識、思考力、判断力
	合格発表	Ⅰ期、Ⅱ期は11月上旬 それ以外の日程は試験実施後7日～10日前後		
	可否判定の方法など	選考：調査書（10%）、プレゼンテーション（50%）、面接（40%） 基礎学力チェックテスト（参考程度）		
総合型選抜（スポーツ）	出願時期	Ⅰ期：11月中旬～下旬 Ⅱ期：1月上旬		・調査書と面接の内容を総合的に審査し、基礎学力チェックテストの得点を参考に可否を判定 ＜重視する学力の3要素＞ 調査書・・主体性、協働力 面接・・主体性、表現力、協働力 基礎学力チェックテスト・・知識、思考力、判断力
	合格発表	試験実施後7日～10日程度		
	可否判定の方法など	調査書（60%）、面接（40%） 基礎学力チェックテスト（参考程度）		
社会人入試	出願時期	1月下旬～2月上旬		・小論文と面接の内容を総合的に審査し、可否を判定 ＜重視する学力の3要素＞ 小論文・・知識、思考力、表現力 面接・・主体性、表現力、協働力 ＊2026年度入学者選抜 志願者なし（実施せず）
	合格発表	試験実施後7日～10日程度		
	可否判定の方法など	小論文（30%）、面接（70%）		

2026年度入学者選抜 実績

		国際経営学部	教育学部	備考
外国人留学生推薦入試	出願時期	I 期:10月下旬 II 期:1月下旬～2月上旬		・面接と筆記の内容を総合的に審査し、可否を判定 ＜重視する学力の3要素＞ 面接・・主体性、表現力、協働力 筆記試験・・知識、思考力、判断力
	合格発表	試験実施後7日～10日程度		
	可否判定の方法など	面接(70%)、筆記(30%)		
外国人留学生一般入試	出願時期	I 期: 10月下旬 II 期: 1月下旬～2月上旬		・面接と筆記の内容を総合的に審査し、可否を判定 重視する学力の3要素 面接・・主体性、表現力、協働力 筆記試験・・知識、思考力、判断力
	合格発表	試験実施後7日～10日程度		
	可否判定の方法など	面接(70%)、筆記(30%)		
一般選抜	出願時期	A日程: 1月上旬～1月下旬 B日程: 1月下旬～2月上旬 C日程: 2月中旬～2月下旬		・学力試験の内容を総合的に審査し、WEB出願時に入力した「高校時代の主体的な活動」を参考に可否を判定 ＜重視する学力の3要素＞ WEB入力・・主体性、表現力、協働力 筆記試験・・知識、思考力、判断力
	合格発表	試験実施後7日～10日程度		
	可否判定の方法など	必須科目:英語、国語 選択科目:日本史探究、世界史探究、数学ⅠAより1科目選択 * 各教科100点(採点対象は上位2教科のため200点満点で採点) WEB出願時に入力する「高校時代の主体的な活動」(参考程度)		
	試験問題の公表	全日程公開		
出題意図	全ての入試種別において「学力の3要素」を多面的・総合的に評価することを目的に出題。入試種別によって特に重視する項目については備考欄に記載			

合理的配慮	申請時期	各試験日の2ヶ月前まで	
	申請結果	申請から1か月程度で本人に通知	
	配慮の内容	受験生から申請書された配慮内容に基づき試験当日に対応	
	配慮例	聴覚障害: 別室受験、試験時間延長、補聴器の持参、文字起こしアプリの持参 口頭説明の補足 視覚障害: 問題冊子・解答用紙の拡大 その他: 別室受験	